

ウィリアム・スコット・ウイルソン氏の旭日小授章受章

平成 27 年 11 月 3 日
在マイアミ総領事館

平成 27 年 11 月 3 日、日本国政府はウィリアム・スコット・ウイルソン氏を含む平成 27 年秋の外国人叙勲の受章者 89 名を発表した。

南マイアミ市在住の翻訳家であるウィリアム・スコット・ウイルソン氏は、米国における日本文学紹介を通じた対日理解の促進に寄与した功績で旭日小授章を受章されることが決まった。

- ・ 受章される勲章：旭日小授章
- ・ 功績：米国における日本文学紹介を通じた対日理解の促進に寄与
- ・ 氏名：ウィリアム・スコット・ウイルソン
- ・ 職業：翻訳家

ウィリアム・スコット・ウイルソン氏は、長年にわたり日本文化に関する書籍を翻訳してきた方で、まさに日本文化紹介に一生をささげた人物である。同氏と日本との関係は、昭和 41 年 6 月から 8 月にかけて、下関から東京までカヤックで移動した旅がきっかけである。同人を含む一行 10 人は瀬戸内海から太平洋沿岸の街や村を訪問したが、行く先々で大歓迎を受けた。この旅行の様子は日本各地の美しい写真とともにナショナル・ジオグラフィック誌で 30 ページ以上にわたり紹介された。この特集記事の最後にはライシャワー元駐日米国大使が「近年で最も成果をあげた（親善）大使」と評価している。

同氏は、大学卒業直後に参加した前述のカヤック旅行ですっかり日本に魅了され、その後は訪日を繰り返して日本語を習得し、日本の書籍を英語に翻訳し、日本を海外に紹介することをライフワークとするにいたった。以来現在に至るまで半世紀にわたり地道に翻訳活動に取り組んできた結果、これまでに自ら日本に関して執筆した書籍も含めれば、18 冊の日本関連書籍を出版している。特に宮本武蔵の「五輪書」など日本の武士道精神、武士の考え方に関する多くの書籍の翻訳を手がけてきており、この分野の日本紹介の第一人者である。さらに、同氏が手がけた英語の翻訳書籍は延べ 21 カ国語に翻訳されており、米国のみならず世界各国において日本人の伝統的な考え方への理解を深める上で、同氏の書籍が決定的な役割を果たしてきた。

最近では、海外の一般の方が日本の武士文化に容易に親しめるようマンガ版の

同氏の翻訳書籍も出版されており、若い世代の対日理解の促進にも大きく貢献している。

平成 17 年には同氏は外務大臣表彰を受章している。

以上